



富田 たく



日本共産党杉並区議団控室 電話：3312-2111(2319) FAX：3312-2610
ホームページ：http://www.tomitaku.jp
メール：info@tomitaku.jp ツイッター：@tomita_taku

区議団を代表して、予算案に対して意見開陳 福祉向上に向けた転換を！！

コロナ禍の影響で非正規雇用や中小業者への影響が深刻になるなか、予算案が区民のいのちと暮らし、営業を守り、福祉を拡充する内容であるかが問われています。党区議団はこうした観点とともに、これまでの田中区長の区政運営を振り返りつつ、予算分析を行って結果、当該予算案は住民福祉の向上という

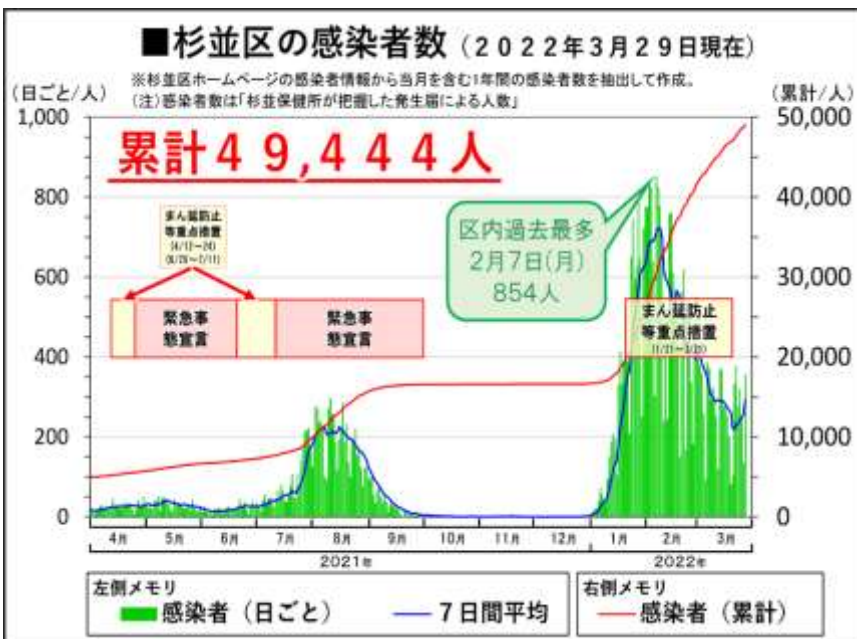
田中区政の3期12年の 問題点が噴出

案と田中区長の3期12年の区政運営の問題点を浮き彫りにし、その改善と福祉向上を求める立場から、予算案に反対いたしました。私・富田たくは予算委員会最終日に党区議団を代表して予算案に対する意見開陳を行いました。その内容の一部を紹介いたします。



予算特別委員会で意見開陳。

杉並区議会第1回定例会が3月16日に閉会しました。今定例会は新年度の予算案を審議する予算特別委員会が開かれる定例会です。日本共産党杉並区議団は約2週間の委員会を通して、予算



自治体責務が果たされておらず、田中区長の3期12年の区政運営の問題点が、より顕著に示されたものでした。

・国民健康保険料の値上げは認められない

反対の第1の理由は一人当たり5512円の値上げとなる国民健康保険料が提案されていることです。コロナ禍で医療費が増大しましたが、特別な財政措置などを行わずに増加

次ページへ続く

前ページからの続き

分を保険料に上乗せすることは、コロナ禍で雇用不安や営業不振など深刻な事態の被保険者に追い打ちをかけるもので認められません。

・高齢者施策が不十分

田中区長の3期12年間の区政運営で極めて不十分な福祉施策が続いており、その象徴が高齢者施策です。党区議団はこの間、高齢者施策の充実を求めてきました。区は2019年度の高齢者実態調査をもとに検討するとしてきましたが、今回の委員会質疑で、さらに今後の調査を待つて検討すると答弁。これ以上の先延ばしは認められません。

・児童館、ゆうゆう館などの廃止をやめよ

施設再編整備計画のもと児童館、ゆうゆう館、集会施設など区民の活動やコミュニティを支える重要な区立施設を

乱暴に削減し、今後も削減が行われることです。質疑を通じて、児童館機能が大幅に低下していることも浮き彫りとなりました。区が広報で大絶賛した一方で、現実には様々な問題が発生していることを重く受け止めるべきです。

・都市計画道路建設の強行ストップ

田中区政のもと、住民生活を破壊する都市計画道路建設を、住民合意なく進められています。新たな総合計画案等への区民意見募集には、都市計画道路建設や駅前再開発の中止を求める声が多数寄せられています。都市計画道路の強行は『まち壊し』に他ならず直ちに停止すべきです。

意見開陳全文はコチラ

意見開陳の全文は、私のホームページから確認できます。



杉並のいきもの紹介007

和田中央公園の「ヤブツバキ」



八重咲きの真っ赤なツバキ

1月中旬に和田中央公園で出会ったヤブツバキです。八重咲きの真っ赤な花が間隔をあけて静かに咲いていました。

ツバキは日本の庭木として古くから親しまれ、様々な品種が作られました。このツバキも名前の付いた園芸品種かもしれないですが、種類がありすぎて特定は難しいので、一般的なヤブツバキとして紹介します。

原産は日本で、北海道南西部から列島全域に分布しています。冬季の花が少ない時期から開花時期を向かえ、春先まで見ごろが続きます。

日本人との関わりは古く、福井県鳥浜貝塚から縄文期に使われたツバキ属製の漆塗りの櫛(くし)が出土しています。幹は堅く漆器や算盤玉に、種は椿油など、鑑賞以外にも様々利用されています。花や若葉も天ぷら等で食べられるとのこと、一度、食べてみたいですね。



ツバキの生垣に赤い花がぽつぽつと咲いています。

日本共産党発行

スクープ連発!!

政治の真実を伝える!



【ご購入の連絡先】

◇日本共産党 杉並地区委員会

日刊 ●月 3,497円
日曜版 ●月 930円

TEL : 3314-5551
FAX : 3318-1492

なんでもご相談ください!

税金や国保、年金など、区政・生活についてのご相談をお受けしています。家族や友人に言えないことでも、お気軽にご連絡ください。

メール : info@tomitaku.jp